

目標達成計画

作成日: 平成 27年 3月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	計画の目標ごとの達成度を把握し、それを評価して新たな計画を立てる。その流れを分かりやすく記録するなど、担当制での本人本位の具体的な目標が立てれるように期待したい。	本人本位の具体的な目標を立てる。意欲が出るような介護計画を作成し、毎月評価できるようにする。	3月17・18日に介護支援専門員が「介護支援専門員施設職員版研修」に参加した。そこで学んだことを活かし、3月25日に「自立支援」、4月に「介護計画の立て方」の内部研修を開催する予定。それに基づいて、職員全員で新たな記録の様式を考えたいと思う。	6ヶ月
2	10	家族は介護のパートナーであることを認識し家族との絆を大切に、利用者の家族同士が繋がりをもち、家族からの意見・要望などを事業運営に反映できるよう働きかけを望みたい。	家族と一緒に行事を開催する。行事の開催をお願いする。	家族の方の得意なことを情報収集し、行事開催へつなげる。家族との日々の関わりを大切に、持っておられる力を引き出す。また、契約時等に行事への参加を促し、いつでも意見や要望をおっしゃっていただけるような関係を築く。	6ヶ月
3	1	法人理念に基づき、地域密着型サービスを提供する事業所としての方向性を指し示す事業所独自の理念を職員を交えて作り上げ、全員で共有し、実践していくことを望みたい。	事業所独自の理念を職員を交えて作り、全員で共有し、実践したい。	3月の各階会議で事業所独自の理念を作成することを話し合った。どんな施設でありたいかを職員一人一人にアンケートをとり、それを持ち寄って理念を作成する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。